

CUAD2014 語らいの森インスタレーション作品「ささやきの帳」

■CUAD について



C U A D
chiba university, the architecture department.

CUAD とは、千葉大学建築学科有志で結成された空間デザインチームです。大学内を問わず、様々な場所でインスタレーション制作を行っています。

■語らいの森インスタレーション「ささやきの帳（ささやきのとばり）」

CUADでは、毎年11月の大学祭期間中、キャンパスの中心にある語らいの森という広場を使って、インスタレーション(空間を使ったアート作品)の制作を行っています。今年のテーマは「偏り」。人の気配は人がいなくなったあともその場に残り続け、空間に不思議な静けさをもたらすもの、こうした空間には、人がいないのに人を意識してしまう力のようなものがあると感じました。その気配の残滓が空間に「偏り」を生み出すのではないかと捉え、制作を開始しました。大学祭の喧噪の中で唯一残された語らいの森の静けさを、強める空間をつくることで、喧噪の中の逃げ場のようなものをつくれなかと考えました。中心に向かって不織布を重ねていくことで、グラデーション的に白の空間を強めていくことで、訪れた人に静けさをまとった居心地の良い空間を体験してもらうことができました。



CUAD2014 インスタレーション作品 『ささやきの帳』

制作期間：3ヶ月 実施期間：2014年10月30日～11月2日(4日間)

場所：千葉大学西千葉キャンパス 語らいの森



上：作品内部のようす

■会計報告

《収入内訳》

OB・OGから寄付	5,000
メンバーからの徴収費	210,000
工学同窓会学生援助費	60,000
合計	275,000

《支出内訳》

語らいの森インスタレーション

コンペ スタディ費	36,000
夏休み スタディ費	44,859
本番施工費	119,706
広報費	5,164
雑費	9,271

OTODAMA幕張フェス

スタディ費	8,336
施工費	51,664

合計	275,000
----	---------

$$\langle \text{収入} \rangle - \langle \text{支出} \rangle = 275,000 - 275,000 = 0$$